

# 公園遊具を安全に利用するために

## 1 安全に利用いただくために

公園遊具は、子どもたちが楽しく体を動かしながら、健やかに成長することに寄与しています。

一方で、使い方を誤ると事故につながる場合があります。また、外遊びでは軽い怪我をすることもあります。このようなリスクは、子どもたちが経験を通じて危険を学び、成長していく過程の一部でもあります。重大な事故につながらないように配慮することが重要です。

北九州市では、遊具の点検や修繕など、安全管理に取り組んでいますが、安全は利用する皆さま一人ひとりの心がけによって守られます。

このページでは、安全に遊ぶためのポイントを分かりやすく紹介しています。ぜひご確認いただき、安全で楽しい公園利用にお役立てください。

## 2 遊具を安全に利用するために(基本ルール)

### (1)対象年齢を守りましょう

遊具には「対象年齢」があります。年齢に合った遊具で遊ぶことで、安全に楽しく過ごすことができます。小さいお子さまと大きいお子さまと一緒に遊ぶときは、ぶつからないよう気をつけましょう。

### (2)遊ぶ前に確認しましょう

遊ぶ前に、遊具や周りの様子を見てみましょう。ぬれてすべりやすくなっていないか、こわれているところはないか、危ないものが落ちていないかを確認することが大切です。夏は遊具が熱くなることもあるので、さわる前に気をつけましょう。

### (3)正しい使い方を守りましょう

遊具は、決められた使い方で遊びましょう。大人数で利用したりすると、けがの原因になります。ルールを守って、安全に遊びましょう。

### (4)順番やゆずりあい大切にしましょう

公園はみんなで使う場所です。順番を守り、ゆずりあって使いましょう。人が多いときは、まわりをよく見てぶつからないよう気をつけましょう。小さいお子さまへの思いやりも大切です。

### (5)保護者の見守りをお願いします

小さなお子さまが遊ぶときは、保護者の方がそばで見守ってください。目を離さず、危ない使い方をしていないか確認しましょう。お子さまの年齢に合わせた声かけも大切です。

### 3 よくある事故とその原因

#### (1)高いところから落ちる

無理な動きや自分の体力以上に背伸びした遊び方、不安定な姿勢が原因です。足場をしっかりと確認せずに登ったり、手を離してしまうことで転落につながります。

#### (2)人とぶつかる

周りを見ていないことや、順番を守らないことが原因です。特に混雑しているときや、ブランコ・すべり台の周辺では起こりやすくなります。

#### (3)すべって転ぶ

雨やつゆで遊具や地面がぬれているときなどに、走り回ることが原因です。靴底の状態によってもすべりやすくなる場合があります。

#### (4)やけどをする

夏場に熱くなった金属部分やすべり台に直接触れることが原因です。見た目では分かりにくいため注意が必要です。

#### (5)指や体をはさむ

すき間や動く部分に手や足を入れてしまうことが原因です。特にブランコの金具や複合遊具の可動部分で起こりやすい事故です。

これらの事故は、遊ぶ前にまわりの状況を確認し、正しい使い方を守ることで防げるものが多くあります。少しの気配りを大切に、安全に楽しく遊びましょう。

### 4 北九州市の安全への取り組み

北九州市では、みなさんが安心して公園を使えるよう、次のような取組を行っています。

#### (1)日常点検

公園巡視員が公園を見回り、こわれているところがないか確認しています。

#### (2)定期点検

日常点検で点検しにくいところについては、専門の業者が、遊具を定期的に点検しています。

#### (3)修繕対応

危ないところが見つかったときは、すぐに使用を止めたり、修理を行ったりします。

#### (4)通報対応

市民のみなさんからの情報を受け付け、早めの対応につなげています。

これからも、安全で楽しい公園づくりに取り組んでいきます。